

CONTENTS

巻頭特集	5
世界対がんデー公開シンポジウム 子宮頸がん征圧を目指して	
基調講演：吉川裕之（筑波大学大学院人間総合科学研究科婦人周産期医学教授）／平井康夫（癌研有明病院細胞診断部長兼婦人科副部長）／シャロン・ハンリー（北海道医療大学心理科学部講師）／今野良（自治医科大学附属さいたま医療センター産婦人科教授）	
JMS Award	13
2009年日本国際賞、デニス・メドウズ、デービッド・クール両氏に 「成長の限界」唱えたメドウズ氏 「核医学断層画像の父」クール氏 —— 国際科学技術財団が発表	
JMS Note	16
日本の医療に画期的な無過失補償 出産に伴う脳性まひの子に3000万円 小川 明（ジャーナリスト）	
JMS Note	22
医療過誤における医師の義務と権利（上） 廣瀬輝夫（日本医療経営学会理事長、元ニューヨーク医科大学教授）	
JMS Note	28
昭和大学に全国初の口腔ケアセンター 病院は「歯科無医村」から脱出できるか	
JMS Report	33
ホルモン補充療法（HRT）再評価へ 全貌公表迫るガイドライン、専門医らの討論続く —— 日本更年期医学会学術集会から 大串英明（医療ジャーナリスト）	
JMS Note	39
「新薬を早く患者に届けるために」 製薬協政策セミナーより	
JMS Eye	44
高齢者の「うつ」—— 実際と対処 香川大学医学部・中村祐教授の講演から 重要な早期治療、認知症との鑑別 伊藤正治（医事評論家）	
JMS Note	50
2009ライフサイエンス知財フォーラム ライフサイエンス先端技術の特許保護：問題点とその整理 —— ヒトiPS細胞を例として	
JMS Report	59
子宮頸がん予防・早期治療に新しい細胞診システム 「液状処理細胞診」で検査効率を大幅に改善、受診率向上も目指す	
JMS Report	64
コンティニューア・ヘルス・アライアンスが記者説明会開催 家庭での健康管理を促進する、コンティニューア準拠の製品・サービスの開発始まる	
JMS Eye	68
花粉症「初期療法」の重要性 効果高い治療、安全な薬剤も存在	
JMS Note	72
水素発生食品「Dr.ZP-O AH®」はAsc-Toc系抗酸化能を増強させ、 脳内ラジカル寿命を短縮させる 及川胤昭（創造的生物工学研究所所長理博）	
第106回日本内科学会総会・講演会 4月10～12日、東京国際フォーラムで開催	76
Medical Who's Who<Vol.82> 久保田康耶（東京医科歯科大学名誉教授）	78
花粉症とラクトフェリン（その4） 安藤邦雄（腸溶性ラクトフェリン研究会常任理事）	84
関西JMS「困っている人を助けるのが医師の義務である」という医療の原点をしっかりと守って、産科医療を続ける	92



表紙：エクスパリー・ガーデンズ

Approved by Baroness Charlotte de Rothschild

無断転載禁止

●Publisher
JMS/THE JAPAN MEDICAL SOCIETY
1-28-13 Higashiazabu Minato-ku.
Tokyo 106-0044
Tel.(03)3585-9201
URL <http://www.j-m-s.co.jp>